



環境トピックス

問い合わせ先 環境課 ☎ 40-5559



あなたの犬・ねこがご近所から好かれるために

誰もが犬・ねこを好きとはかぎりません。ルールを守らない犬・ねこの飼い方は誰もが不快です。

みんなから理解が得られるよう、飼い主は責任と自覚をもって犬・ねこを飼いましょう。飼い主のモラルが問われています。近隣や周囲の人に迷惑をかけることなく、楽しく快適にペットと暮らしましょう。



●「ふん」の処理は飼い主の責任です

散歩中は「ふん」を片付ける道具を携帯し、必ず「ふん」を片付け自宅で処理してください。道路や公園など、公共の場所を汚さないようにしましょう。

ねこは専用のトイレを用意し、決まった場所でさせましょう。

●放し飼いはやめましょう

放し飼いをすると、人にかみついたり、物を壊してしまったりという危険性があり、みんなの迷惑となります。また、犬にとっても、交通事故など危険がいっぱいです。絶対にやめましょう。

家の中やサークルで飼っている犬でも、カミナリや花火など大きな音がしたとき、驚いて外に飛び出すことがありますので注意しましょう。

散歩の時はリード（引き綱）を付けましょう。

ねこは、ご近所へのふん尿等の被害防止のほか、交通事故や感染症の危険から守るためにも、屋内飼育に努めましょう。



●「鳴き声」、「におい」、「こう傷事故」に注意しましょう

鳴き声が近所の迷惑にならないよう、しつけをしましょう。

飼っている場所、その周辺を常に清潔にすることを心がけましょう。

飼い犬が人に危害（人にかみつく等）を加えた場合は、届出が必要です。

【すべての方へ】

犬・ねこにエサだけ与えることはやめましょう

飼うなら責任を持って、他人に迷惑をかけるないように正しく飼いましょう。